

# 公共施設の見直しに係る実施計画（概要版）

施設名	国民宿舎しんうおのめ温泉荘
-----	---------------

担当課	観光物産課
課長	中島紀昌

## 1. 施設の現状

国民宿舎しんうおのめ温泉荘は、国民の保養及び健康の増進を図り、あわせて本町観光事業の振興に寄与するため、町内唯一の国民宿舎として昭和48年7月に整備（本館部分）され、その後、平成5年3月に別館棟を増築している。

施設の運営は、（財）新上五島町振興公社への指定管理により運営しているが、オープンから既に築35年が経過し、施設の老朽化に加え、部屋風呂や室内トイレがない等、旅行者ニーズに対応できないことから、年々、利用者数が減少しており、町の赤字補填による経営が続いている。

（職員体制...職員：支配人1人、事務員3名、応接員3名、調理員2名 計9名 /  
パート：炊事場3名、清掃5名、夜勤2名 計10名）

このような状況のなか、将来の新上五島町における観光客・ツアー客の増加、また、観光産業全体の振興のためには「しんうおのめ温泉荘」の改修が必要不可欠であることから、新町における最重要課題と位置付け、改修に向けてのさまざまな検討を進めている。

平成19年度、「離島体験滞在交流促進事業」を活用し事業実施に向けて、準備を進めていたが、地元旅館業組合の同意が得られなかったことから、事業の要望を取り下げた経過がある。

## 2. 見直しの方針

(1) 計画期間内（H26年度まで）

目標年度	見直し方針
23	更新・建替え

(2) 将来の方向性

見直し方針

(3) 見直し内容

施設の老朽化に伴い利用客数の減少が続いていることから、施設の更新が急務であり、地元旅館業組合の理解を得ながら、H21年度の「過疎・地域間交流施設整備事業」を要望し、H22年度の事業着工の予定であり平成23年9月の開業を目指す。

## 3. 施設運営コスト

（単位：千円、人）

年度	管理運営コスト		人員配置状況（人）				利用状況	
	金額	うち 人件費	正職員	嘱託員	臨時	委託	利用収入	利用者数
19	106,499	0	0	0	0	0	80,101	21,700